

2ペテロ3：15-16 「キリストは必ず再臨される⑤」 11/26/17

A. 主の約束に対する忠実さ 14a節

ペテロは「主が帰って来られる」という神の約束を確信し、備えをもって歩んでいた。

2ペテロ3：10

聖書はキリストの再臨は、「差し迫った・今にも起こりそうな出来事」とであると教えている

●「盗人」 1テサロニケ5：2、黙示録3：3、16：15

●「思いがけない」 マタイ24：44、50（ルカ12：40、46）

●「一瞬」 1コリント15：51、52

B. 救いに対する忠実さ 14b節

「励みなさい」とは、自らの最善を尽くすこと。自らの救いを達成すること。

C. 「使命に対する忠実さ」15節

「考えなさい」-「継続して考え続けなさい」との命令。では何を考え続けるのか？

マルコ16：15には「宣べ伝える」命令、そして弟子たちはその命令に従った。マルコ16：20

①「神は和解を可能にしてくださった」 ローマ5：11

②「神は和解を与えてくださった」 ローマ5：10

* 主イエスによって神との和解が成立した。そして今度は、神との和解を伝える者になった

③「神は和解の務めを与えてくださった」 2コリント5：18、20

●悪霊を追い出された男：ルカ8：26～

●使徒たち：使徒4：20

●サマリヤの女：ヨハネ4：25～

●ヨハネのバプテスマの弟子アンデレ：ヨハネ1：40-42

D. 「御言葉に対する忠実さ」15b、16節

1. 教えの真実さ： 15b、16a節 2つの根拠で証明する。

①パウロの教えとの整合性

②神から与えられたことば：「与えられた」は、受動態。どこから知恵を得たのだろうか？

●パウロは彼の書簡について： 1コリント2：12、13、1テサロニケ2：13、エペソ3：3

2. 教えを曲解する者たち 16b節

①難解な教え

●聖霊が理解を助ける ヨハネ14：26、2コリント1：13

②曲解する教え

どのような人々が真理を曲解するのか？

「無知な心の定まらない人たち」

「偽教師たち」は彼らを誘惑して偽りへと導く。 2ペテロ2：14

* 真理である神の言葉を曲げてはならない！神のお言葉である。

黙示録22：18、19

考えましょう：

1. キリスト者に与えられた「務め」について聖書は何と教えていますか？

2. 「その務め」を忠実に果たすためにはどうすれば良いと思いますか？

3. 御言葉に対して忠実である人の特徴を挙げてください。

4. 「理解が難しい聖書の御言葉」を解釈するために、あなたはどのようなことをしていますか？